

みずほCustomer Desk Report 2023/04/28号 (As of 2023/04/27)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	133.75
TKY 9:00AM	133.44	1.1043	147.42	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	134.20	1.1063	147.99	1.2471	0.6608
SYD-NY Low	133.20	1.0992	147.15	1.2500	0.6635
NY 5:00 PM	134.01	1.1029	147.66	1.2437	0.6596
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,826.16	524.29	日本2年債	▲0.0400%	0.0000%
NASDAQ	12,142.24	287.89	日本10年債	0.4600%	0.0000%
S&P	4,135.35	79.36	米国2年債	4.0796%	0.1318%
日経平均	28,457.68	41.21	米国5年債	3.5973%	0.1041%
TOPIX	2,032.51	8.61	米国10年債	3.5271%	0.0833%
シカゴ日経先物	28,740.00	395.00	独10年債	2.4515%	0.0670%
ロンドンFT	7,831.58	▲21.06	英10年債	3.7930%	0.0680%
DAX	15,800.45	4.72	豪10年債	3.3560%	0.0490%
ハンセン指数	19,840.28	83.01	USDJPY 1M Vol	10.90%	▲0.05%
上海総合	3,285.88	21.78	USDJPY 3M Vol	11.31%	0.12%
NY金	1,999.00	3.00	USDJPY 6M Vol	10.76%	▲0.15%
WTI	74.76	0.46	USDJPY 1M 25RR	▲1.82%	Yen Call Over
CRB指数	265.22	0.27	EURJPY 3M Vol	11.05%	0.12%
ドルインデックス	101.50	0.04	EURJPY 6M Vol	10.91%	▲0.03%

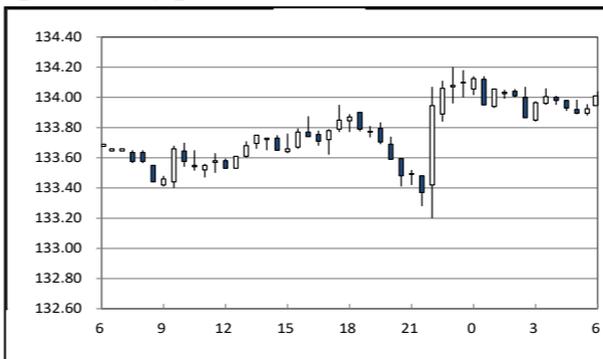
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月27日	21:30	米 新規失業保険申請件数	22-Apr 230k	248k
	21:30	米 GDP(年率/前期比)	1Q A 1.1%	1.9%
	21:30	米 個人消費	1Q A 3.7%	4.0%
	21:30	米 コアPCE(前期比)	1Q A 4.9%	4.7%
	23:00	米 中古住宅販売仮契約(前月比)	3月 -5.2%	0.8%

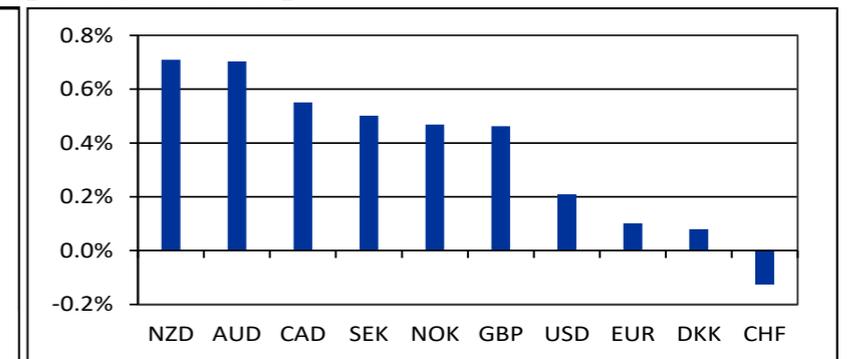
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月28日	-	日 日銀金融政策決定会合	-	-
	18:00	欧 GDP(前期比/前年比)	1Q A 0.2%/1.4%	-0.1%/1.8%
	21:30	米 PCEデフレーター(前月比)	3月 0.1%	0.3%
	21:30	米 PCEデフレーター(前年比)	3月 4.1%	5.0%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	4月 63.5	63.5

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	133.00-135.00	1.0950-1.1100	146.50-149.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は海外時間に上昇。東京時間は133.44レベルでオープン。明日の日銀政策決定会合を控えてか動意に乏しい中でも133円台後半まで上昇。海外時間に入り一時133.20まで下落も、米第1四半期コアPCEやGDPの価格指数が市場予想に対して上振れインフレリスクが再確認されたことや米新規失業保険申請件数の良好な結果に米金利とともにドル円は134.20まで上昇。その後は方向感のない推移となり134.01レベルでクローズした。
 本日は月末日で且つ植田日銀体制下で初の日銀政策決定会合を控えボラタイルな相場を想定。
 植田日銀総裁は金融緩和継続が妥当と述べており、現状維持が基本線。発表直後には円売りが強まりドル円には上昇圧力が高まるだろう。但し、植田総裁はYCCの正常化について基調的な物価見通しが一段と改善した場合と述べており、展望レポートの物価見直しには注意したい。

東京	東京時間のドル円は、133.44レベルでオープン。前日の海外市場で金融不安に伴うリスクオフへの警戒感から、午前中は133円半ば近辺での上値の重い推移となるが、日経平均株価がプラス圏に戻す動きにじり高で反応し、133.79までつけて133.77レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、133.77レベルでオープン。日銀会合の発表を明日に控え方向感のない推移。立ち上がりは堅調に133.95まで上昇するも134円に届かず一転下落。133.41まで売られ133.48レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は133円台後半でスタート。日銀金融政策決定会合の結果を翌日に控え、積極的な取引が手控えられる中、133.95まで上昇する場面も見られたが、その後反落し133.48レベルでNYオープン。朝方に発表された米第1四半期コアPCE(速報値)と米第1四半期GDP価格指数(速報値)が予想を上回り、インフレが予想ほど減速していない事から、利上げが期待され円売りで反応。同時に発表された米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数が共に予想を下回った事も下値をサポートし、134.20まで急伸。しかし、その後は伸び悩み反落。午後は明日の日銀金融政策会合の結果発表を控え、様子見ムードが強くなり、方向感乏しい推移が続き、134.01レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.10台半ばでスタート。欧州各国が4月CPI発表を明日に控える中、1.1050を挟んだ狭いレンジが続き、1.1035レベルでNYオープン。朝方は一連の米経済指標の結果を受け、ドルが買われる中、安値の1.0992まで下落。その後はリスク志向のドル売りから1.10台まで戻す。午後は1.1020近辺で揉み合いとなり、1.1029レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 松木・逸見